

三菱重工設備用パッケージエアコン		冷媒 R410A	
高顕熱仕様床置ダクト形（年間冷房）			
セット形式		ASVP2243DCBKT	
形式		室内機 ASVP2243DCKT	室外機 AUCVP2243DCBK 室外機 AUCVSP2243DCBK
電源		200V 3~ 50/60Hz	200V 3~ 50/60Hz
冷房定格	能力	kW 20.0	
	消費電力	kW 6.20 / 6.20	
	運転電流	A 22.2 / 20.6	
	力率	% 81 / 87	
	エネルギー消費効率	3.23 / 3.23	
顕熱比		0.95	
始動電流		A 52.1 / 46.3	5.0 / 5.0
運転音		dB(A) 58 / 58	58 / 58
外形寸法	高さ×幅×奥行	mm 1870 × 1500 × 700	1675 × 1080 × 480
	分割可能高さ	分割不可能	
製品質量		kg 274	211
パネル色（マンセル）		セラミックホホワイト（N8.0近似）	スタッコホホワイト（4.2Y7.5/1.1近似）
送風装置	定格風量	m <sup>3</sup> /min 90 / 90	200 / 200
	定格機外静圧	Pa 130 / 195	0 / 0
	定格出力	kW×台 2.2 × 1	0.144 × 2
圧縮機用電動機定格出力		kW×台 -----	3.99 × 1
冷媒封入量		kg -----	11.5
冷凍機油		-----	M-MA32R
冷凍機油封入量		cc -----	1700
冷媒制御		電子膨張弁	高圧コントロール弁・電子膨張弁
加湿器		取付可能（オプション）	-----
電熱器		取付可能（オプション）	-----
エアフィルタ		プラスチックネット（洗浄可能）	-----
空気吸込口		前面、後面（オプション）	後面、左側面
空気吹出口		上部（ダクト接続）	前面
ドレン排水		Rp 1 メス（25A）	φ20mm × 4箇所
冷媒配管	液側	mm φ9.52（室内機：ろう付け/室外機：フレア接続）記事7.参照	
	ガス側	mm φ19.05（室内機：ろう付け/室外機：付属配管部でろう付け）記事7.参照	
	長さ制限	片道 実長160以内、相当長185以内	
	高さ制限	室外機が室内機より上の場合：50以内、室外機が室内機より下の場合：40以内	
設計圧力		MPa 高圧部 4.15、低圧部 2.21	
法定冷凍能力		トン 2.63（高圧ガス保安法に基づく手続きは、不要）	
IPコード		IPX0	IP24
外形図		PCZ000Z064	PCZ000Z075
電気配線図		PCZ000Z070	PCZ000Z079

記事1. 冷房能力及び電気特性は、日本工業規格（JIS B 8615-2）及び（社）日本冷凍空調工業会規格（JRA4048：2006）条件によります。

2. 運転音は日本工業規格に準拠し、反響の少ない無響室にて測定した値です。  
実際に部屋に据付けた場合は、周囲の騒音や部屋の反響を受け表示値より大きくなるのが普通です。  
なお、室外機は本体前方1m、高さ1mにて測定した値です。
3. 室内機固定：M10×4本 金具は運搬時固定金具と兼用。  
室外機固定：M10×4本（設置状況に応じ、転倒防止・横風対策・防雪対策を実施してください。）
4. 配線仕様

		室内機	室外機
漏電しゃ断器定格		20A, 30mA, 0.1sec以下	50A, 100mA, 0.1sec以下
配線用 しゃ断器	開閉器容量	30A	60A
	過電流しゃ断器定格容量	20A	50A
電源線太さ		3.5mm <sup>2</sup> × 3本	14mm <sup>2</sup> × 3本
配線こう長		27m	44m
室内外信号線太さ		0.75~1.25mm <sup>2</sup> × 2本, シールド線 (MVVS)	
アース線		3.5mm <sup>2</sup>	3.5mm <sup>2</sup>

※ 表中の配線太さは、電圧降下2%以内とした場合を示します。

配線こう長が上表を超える場合、配線太さを内線規程により見直してください。

参考：最大電流値 室内機 9.2/8.6A（50/60Hz）、室外機 33A

5. 配管サイズ

配管長	液側	ガス側
90m以下	<A> φ9.52 × t0.8	φ19.05 × t1.0
90 ~ 130m以下	<B> φ12.7 × t0.8	φ22.22 × t1.0
130 ~ 160m以下	130m分は<B>の配管サイズとし、残り長さ分の配管は<A>の配管サイズとする。	

6. 室外機には工場出荷時冷媒チャージ量（11.5kg）が封入されています。  
冷媒配管分チャージ量と基準追加冷媒量を追加封入してください。

追加封入量（kg）= A. 冷媒配管分チャージ量（kg）+ C. 基準追加冷媒量（kg）

A. 冷媒配管分チャージ量  
現地液管サイズと長さより冷媒量Aを計算し、計量封入してください。

液側冷媒配管サイズ	φ9.52	φ12.7
1m当たりの追加冷媒量(kg/m)	0.054	0.11

C. 基準追加冷媒量：3.5kg

7. 冷媒接続部に関して

室内機の配管接続部サイズは、液側：φ12.7・ガス側：φ28.58です。

室内機出口1m以内で、指定渡り配管径へサイズダウンしてください。

8. 小部屋に据付ける場合は、日本冷凍空調工業会のガイドライン JRA GL-13に従い、万一冷媒が洩れても限界濃度を超えない対策が必要です。

適用機種	ASVP2243DCBKT		
形式	ASV-DCBK		
発行者 山田	名称	要目表	
	図番	23.06.02	PCZ000Z157
	訂符	C	業別
			5/8